

【スマート Cat ツール】 ご利用マニュアル

2025/09/04 作成



目次

注意事項	3
スマート Cat ツールの自動起動方法	4
● お知らせ通知ツール(自動起動)	5
● バージョンアップツール(自動起動)	9
スマート Cat ツールの手動起動方法	16
● お知らせ通知ツール(手動起動)	16
● 情報収集ツール(手動起動)	17
● バージョンアップツール(手動起動)	19

注意事項

『スマート Cat ツール』の実行には、スマート Cat の管理番号の設定が必要です。
ツール実行時前に、スマート Cat の管理番号が設定されているかご確認ください。

確認方法

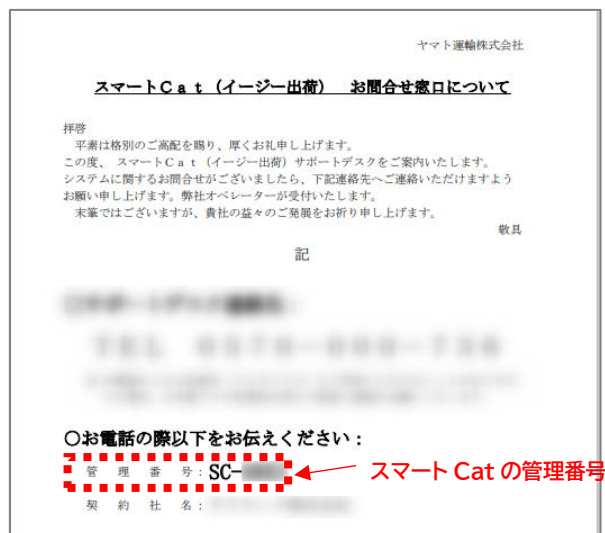
スマート Cat メインメニュー画面>システム設定関連>システム 1 タブ
右下に管理番号の記載がありますので、ご確認ください。(下記画像参照)



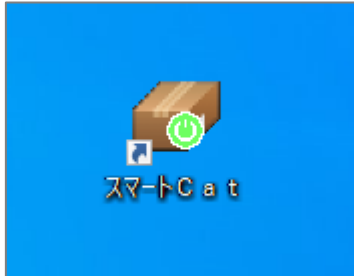
※管理番号の表示がない場合はサポートデスクにご連絡ください。
(対応時間:平日の 10:00-17:00)

管理番号の確認方法

お客様の管理番号は、導入時にお渡ししている下記の資料に記載しております。
資料がお手元になく管理番号が不明の場合は、お手数ですが、ヤマト運輸の営業担当に
ご連絡ください。



スマート Cat ツールの自動起動方法



スマート Cat ツールをインストールした際に作成された、「スマート Cat」(左記画像)のショートカットをダブルクリックしてください。

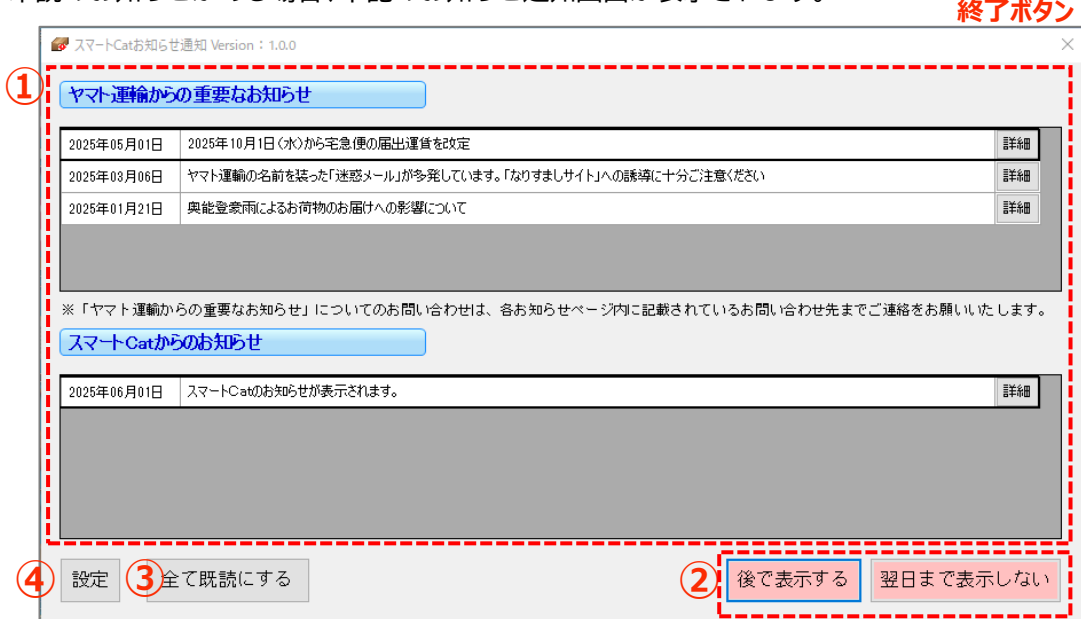
ショートカットを実行すると、各ツールが順に起動し、最後にスマート Cat が起動します。
各ツールは条件に応じて必要な画面が表示されます。

【起動順】

- ・お知らせツール
- ・情報収集ツール(画面には表示されません)
- ・バージョンアップツール
- ・スマート Cat

● お知らせ通知ツール(自動起動)

未読のお知らせがある場合、下記のお知らせ通知画面が表示されます。



① お知らせ表示部分

☐ ヤマト運輸からの重要なお知らせ

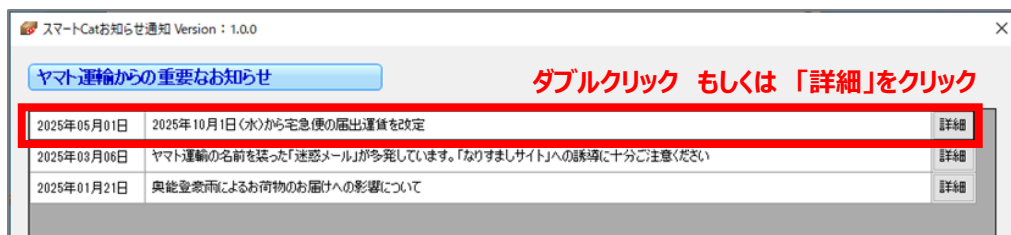
ヤマト運輸からのお知らせを表示します。(天候被害による荷物のお届け影響など)
内容についてのお問い合わせは、各お知らせページ内に記載されているお問合せ
先に、ご連絡ください。

☐ スマート Cat からお知らせ

スマート Cat のシステムに関するお知らせを表示します。
内容についてのお問い合わせは、スマート Cat サポートデスクまでご連絡ください。

【各お知らせの詳細の確認方法】

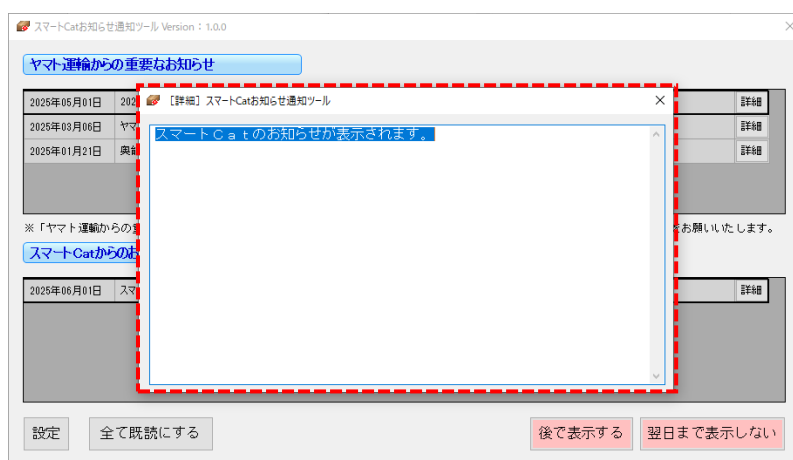
確認したいお知らせをダブルクリック、もしくは詳細ボタンをクリックすると、
お知らせの詳細を、別画面、もしくはお客様既定のブラウザで表示されます。
表示例は例 1、例 2 の画像をご参照ください。



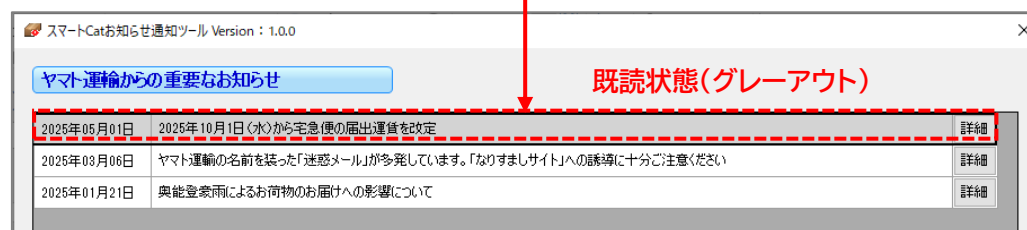
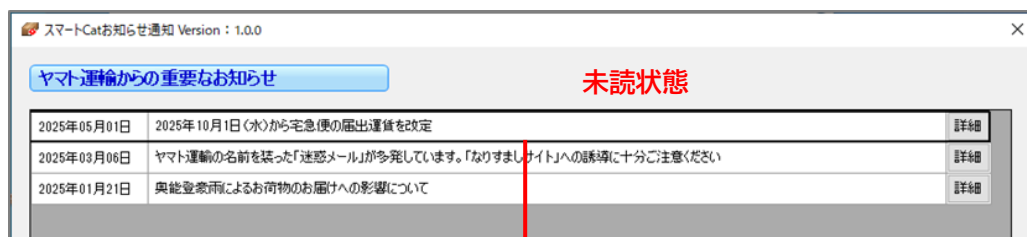
(例 1)ブラウザでの表示例



(例 2)別画面の表示例



※詳細を表示したお知らせは、下記画像の赤枠の通り既読状態(グレーアウト)になります。



② お知らせをあとで確認する

☐ 後で表示する

クリックすると、お知らせ通知画面が閉じます。次回起動時には、再度表示されます。

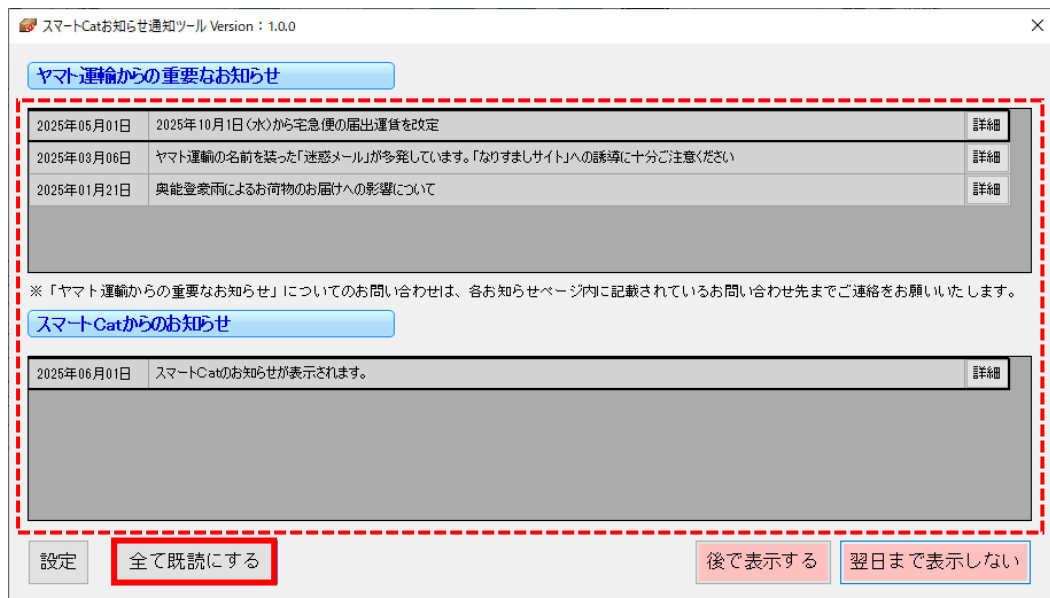
☐ 翌日まで表示しない

クリックすると、お知らせ通知画面が閉じます。

同日の起動時には、画面は表示されませんが、翌日に起動すると再度表示されます。

③ お知らせを一括で既読にする

「全て既読にする」ボタンを押下すると、すべてのお知らせが既読状態(グレーアウト)になります。(下画) ※お知らせの詳細画面は表示されません。



◆注意◆

すべてのお知らせを既読にした状態で画面を閉じると、
新しいお知らせが追加されるまで、自動起動時にお知らせ通知画面は表示されなくなりま
す。

再度お知らせ通知画面を確認したい場合は、「[お知らせ通知ツール\(手動起動\)](#)」(p15)を
ご確認ください。

④ 設定を変更する

ツール起動時に、接続エラーとなる場合に 변경してください

プロキシ認証方法の設定変更を行うことができます。

デフォルトでは「インターネットオプション設定を利用する」になっています。

※プロキシ設定はスマート Cat ツール内で共通の設定です。

※「アプリケーションで保有する認証情報を利用」を選択する場合はユーザ名とパスワードを設定してください。



● バージョンアップツール(自動起動)

ご利用のスマート Cat のバージョンアップが可能な場合に、下記のバージョンアップ実行の画面が表示されます。(Ver.4 以降～)

※ツールによる最新バージョンの適用は、マイナーバージョンアップのみが対象です。

○ … 4.0.0 → 4.3.0 × … 4.0.0 → 5.0.0

例) ご利用中のバージョンが 4.2.1 で最新のバージョンが 4.3.0 の場合の画面

スマートCatバージョンアップツール Version : 1.0.0

スマートCatのバージョンアップを行います。

開始前に、あらかじめスマートCatアプリケーションを終了し全てのファイルを閉じてください。
この間はスマートCatは使用しないでください。また途中で中断することは出来ません。
よろしければ「バージョンアップ開始」を押してください。

バージョンアップの実行推奨時間: 平日10:00～17:00

	現在のバージョン	最新バージョン
サーバー	4.2.1(0000000006)	4.3.0(0000000007)
クライアント	4.2.1(0000000006)	4.3.0(0000000007)

プロセス番号	接続端末IP	接続開始時刻
--------	--------	--------

リリース番号	リリース日	バージョン	概要	ステータス
7	2025/03/01	4.3.0	クロネコゆうパケット対応	

③ 設定 ② バージョンアップ開始 ① 1日後に表示する 終了

① バージョンアップを後日実行する

「1日後に表示する」をクリックすると、バージョンアップ画面は閉じます。

同日の起動時には、画面は表示されませんが、翌日に起動すると再度表示されます。

※手動で起動した場合は、再度表示します。(バージョンアップツール(手動起動) p18)

② バージョンアップを実行する

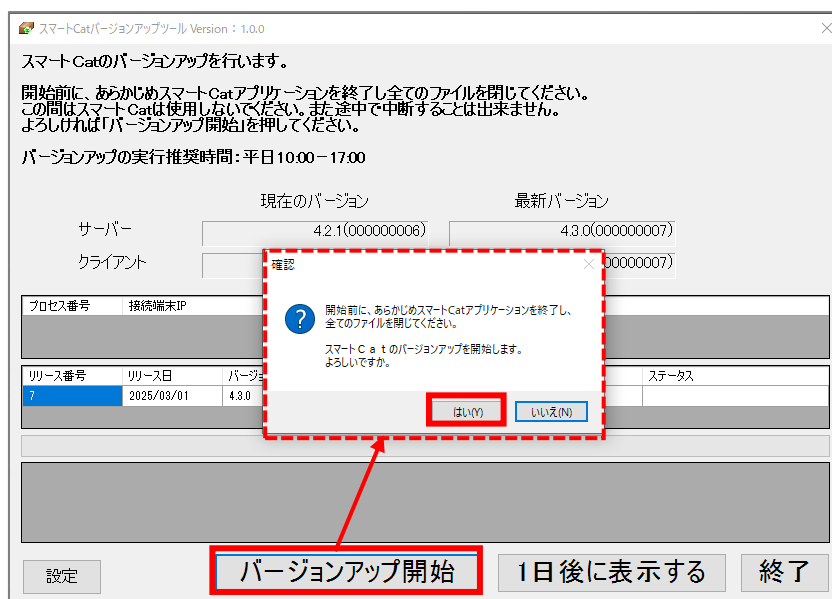
1) バージョンアップを実行する前に、下記注意事項のご確認をお願いします。

◆注意事項◆

- ☐ バージョンアップを開始する前に、スマート Cat を終了してください。
CS の場合は、利用しているすべての端末でスマート Cat を終了してください。
また、CS は 1 台バージョンアップ完了後に他端末の実施をお願いします。
- ☐ バージョンアップ中に、スマート Cat を起動することはできません。
- ☐ バージョンアップを途中で停止することはできません。
- ☐ バージョンアップに失敗した場合、スマート Cat のご利用ができません。
失敗した場合は、サポートデスクでの対応が必要となります。
可能な限り「バージョンアップの実行推奨時間(平日 10:00~17:00)」での実行をお願いします。

2) 準備ができたら、バージョンアップを開始します。

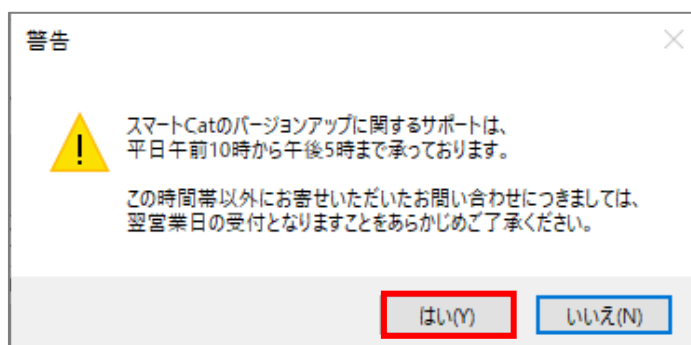
「バージョンアップ開始」をクリックし、表示されたポップアップのメッセージを確認し、問題なければ、「はい」をクリックします。



※CS 版をご利用のお客様

バージョンアップ開始後にエラーが表示される場合、「[Q3.バージョンアップ開始ボタン押下後に「スマート Cat が使用中です。全端末でスマート Cat が起動していないことを確認してから、再度実行してください。」というエラーが出る。](#)」(p.15)をご確認ください。

- 3) 下記の警告のポップアップが表示されます。
内容をよくご確認ください、問題なければ、「はい」をクリックします。

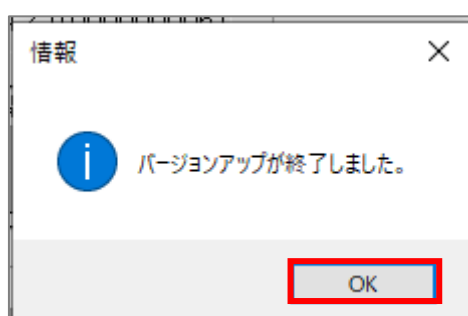


- 4) バージョンアップが実行されます。完了するまでお待ちください。(約 5～10 分程度)



- 5) バージョンアップが完了し、成功すると下記のポップアップが表示されます。
「OK」をクリックしてください。

※バージョンアップが失敗した場合は、「[Q2.バージョンアップ時に、「バージョンアップ処理に失敗しました。」と表示される。」\(p14\)](#)をご確認ください。



- 6) 「バージョンアップ処理が正常終了しました。」という画面が表示されたら、右下の「終了」ボタンを押してください。
スマート Cat が自動で起動します。



- 7) スマート Cat が最新バージョンになっていることを確認します。



- 8) 動作確認を実施します。
下記をテストし、問題ないことを確認してください。

- ・ 出荷指示データの取込ができるか
- ・ 送り状が発行できるか
- ・ 送り状の印字に問題がないか

- 9) 問題がなく印字ができましたら、バージョンアップは完了です。

※CS の場合は、他端末すべてのバージョンアップを実施してください。

③ 設定を変更する

ツール起動時に、接続エラーとなる場合に変更してください

プロキシ認証方法の設定変更を行うことができます。

(そのほかの項目は参照のみとなり、変更できません。)

デフォルトでは「インターネットオプション設定を利用する」になっています。

※プロキシ設定はスマート Cat ツール内で共通の設定です。

※「アプリケーションで保有する認証情報を利用」を選択する場合はユーザ名とパスワードを設定してください。

[設定情報] スマートCatバージョンアップツール

ユーザー設定

次回確認までの日数 日 ※0日は猶予指定なしとします。 参照のみ

スマートCat情報

APath C:\¥SmartCat¥SmartCat3 ...

DPath C:\¥SmartCat¥scUserData3 ...

プロキシ設定情報 変更可能

プロキシ認証 インターネットオプション設定を利用(既定) ▼

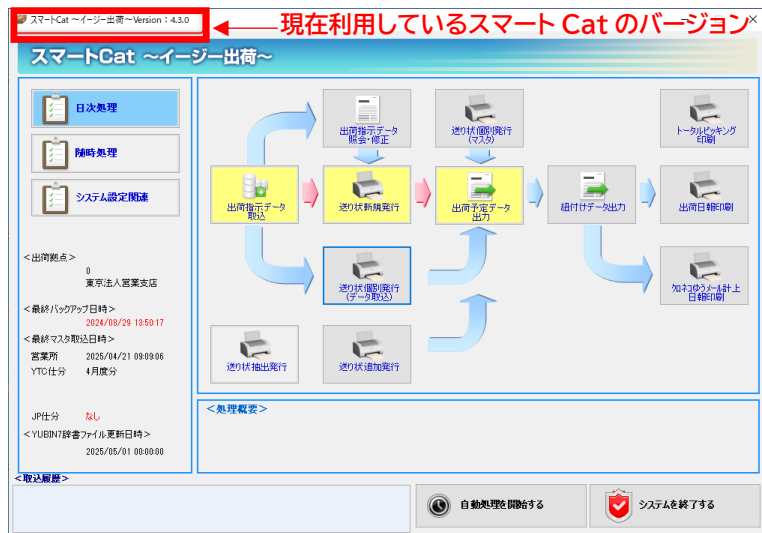
プロキシ認証ユーザ名

プロキシ認証パスワード

更新 終了

Q1.バージョンアップ前に、現在のスマート Cat のバージョンを確認したい。

現在どのバージョンをご利用いただいているかは、スマート Cat のメニュー画面左上に表示されています(下記画像参照)。



Q2.バージョンアップ時に、「バージョンアップ処理に失敗しました。」と表示される。

バージョンアップ時に下記画像のように「バージョンアップ処理に失敗しました。」という画面が表示された場合は、サポートデスクまでご連絡ください。

(対応可能時間:平日 10:00-17:00)

また、「終了」ボタン押下後、スマート Cat が起動できたとしても、ご利用はお控えいただき、サポートデスクまでご連絡ください。

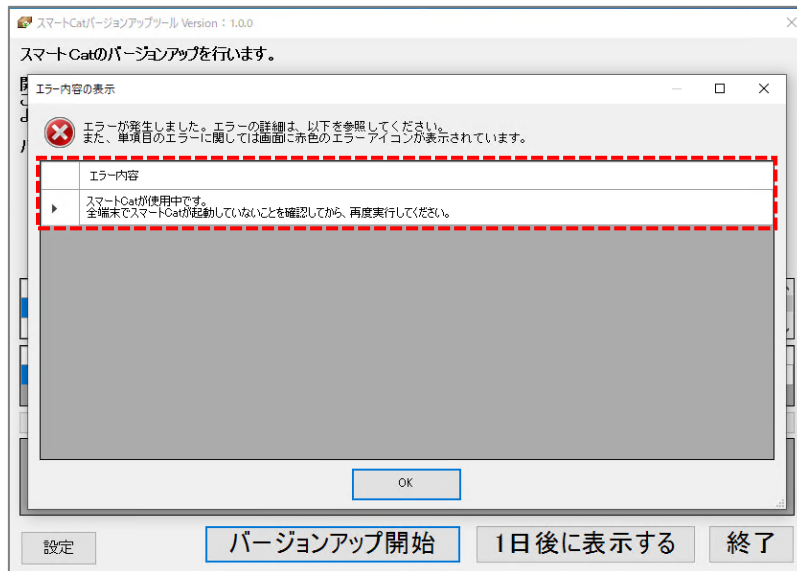


Q3.バージョンアップ開始後に、「スマート Cat が使用中です。全端末でスマート Cat が起動していないことを確認してから、再度実行してください。」というエラーが出る。

下記画像のエラーが表示される場合、他端末でスマート Cat が起動していることが原因です。

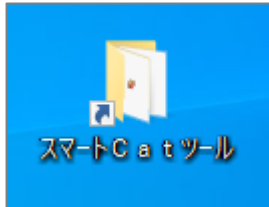
バージョンアップを行う場合は、全端末のスマート Cat を終了する必要があります。

スマート Cat を終了してから、再度バージョンアップを実施してください。



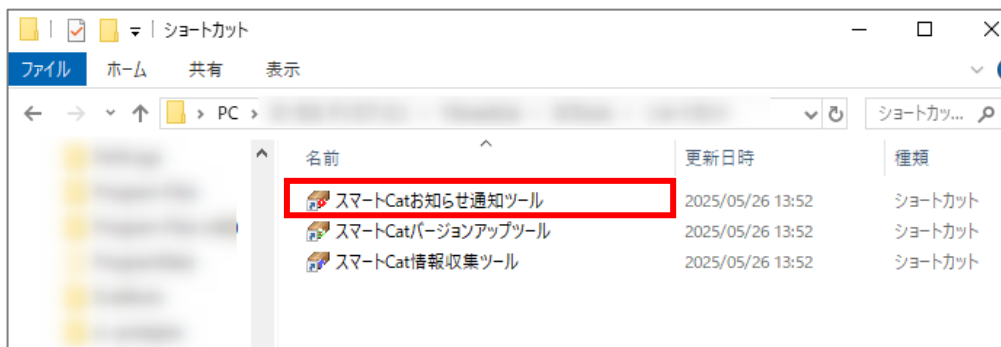
スマート Cat ツールの手動起動方法

デスクトップに作成された「スマート Cat ツール」をダブルクリックします。



● お知らせ通知ツール(手動起動)

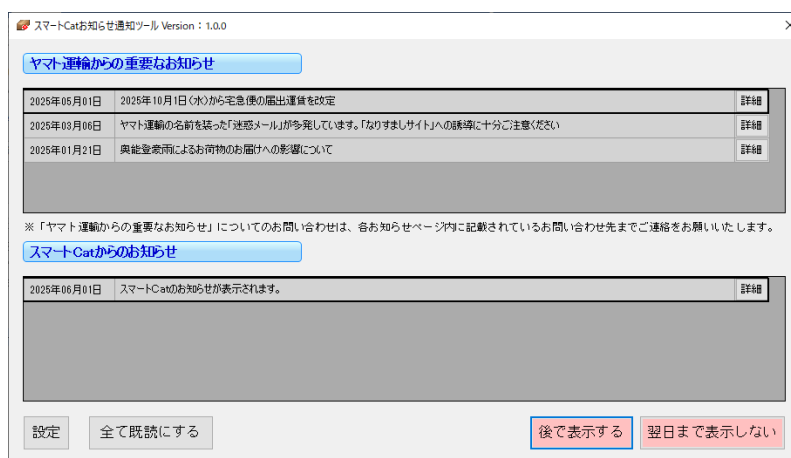
1) 「スマート Cat お知らせ通知ツール」をダブルクリックします。



2) お知らせ通知画面が表示されます。

全て既読にしていた場合でも、手動で起動した場合は表示されます。

その他ボタンの操作説明に関しては「[お知らせ通知ツール\(自動起動\)](#)」(p5)をご確認ください。

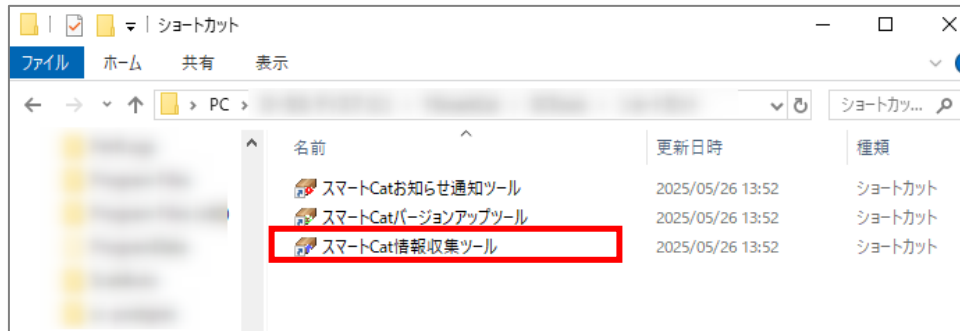


● 情報収集ツール(手動起動)

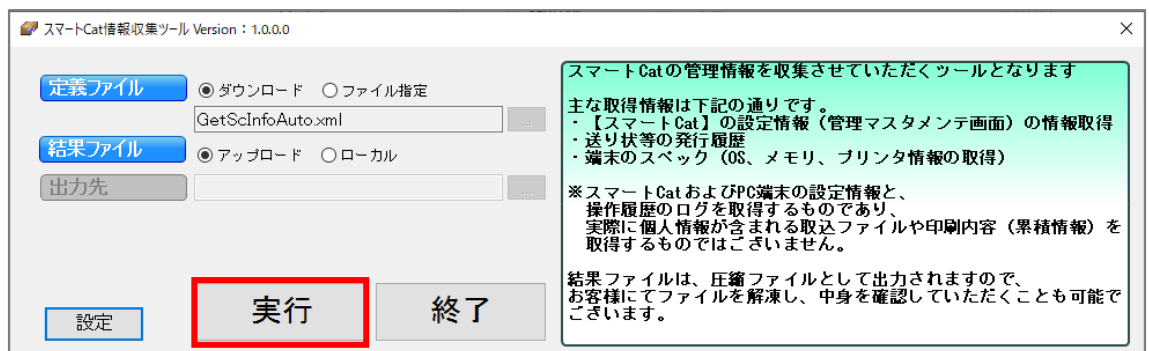
スマート Cat 情報収集ツールは、自動起動のときには画面表示がありません。

ヤマト運輸営業担当、サポートデスクからの指示がない場合は、基本的に画面での操作は不要です。

1) 「スマート Cat 情報収集ツール」をダブルクリックします。



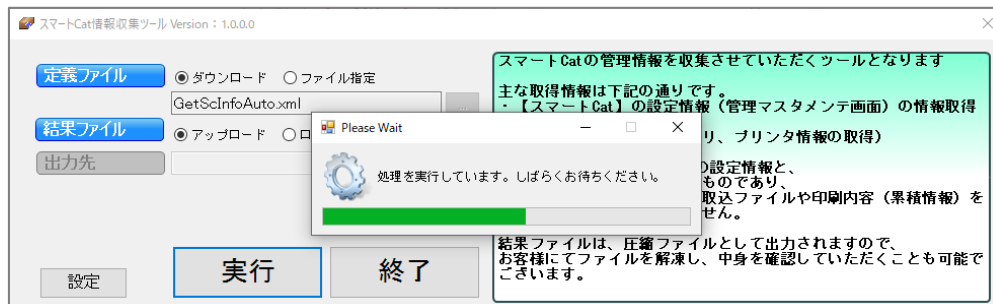
2) 下記画面が表示されたら、実行ボタンをクリックします。



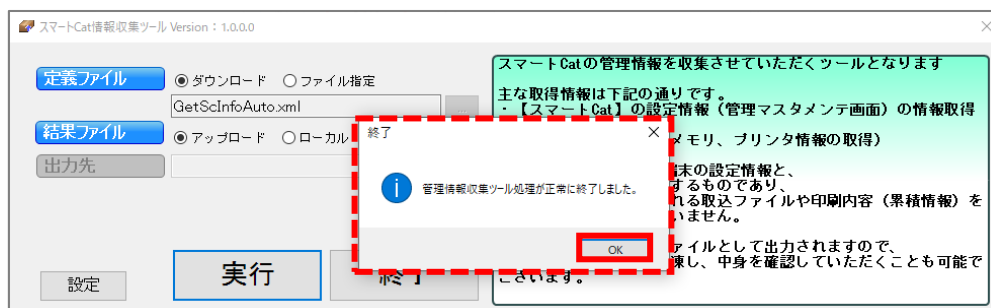
3) 下記ポップアップが表示されたら「はい」をクリックします。



4) 処理が実行されます。完了までお待ちください。



5) 下記のポップアップが表示されたら、情報ツールの実行は完了です。
スマート Cat の設定情報がサポートデスクに送信されます。



6) 設定ボタンについて

ツール起動時に、接続エラーとなる場合に変更してください

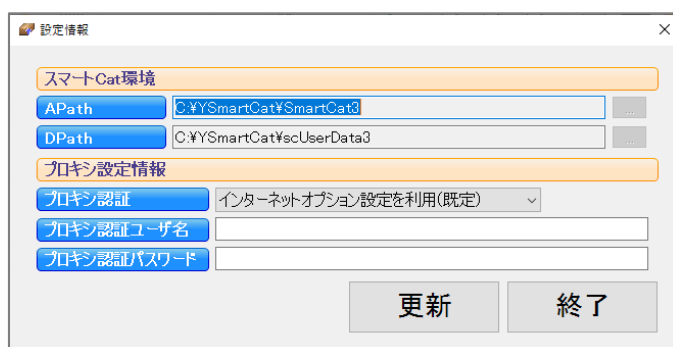
プロキシ認証方法の設定変更を行うことができます。

(そのほかの項目は参照のみとなり、変更できません。)

デフォルトでは「インターネットオプション設定を利用する」になっています。

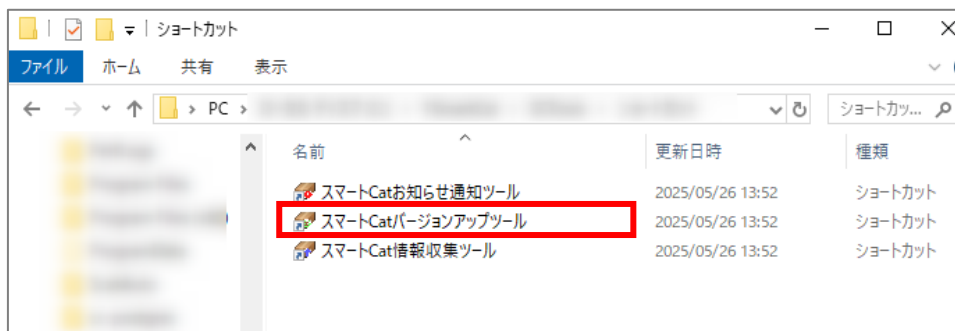
※プロキシ設定はスマート Cat ツール内で共通の設定です。

※「アプリケーションで保有する認証情報を利用」を選択する場合はユーザ名とパスワードを設定してください。



● バージョンアップツール(手動起動)

1) 「スマート Cat バージョンアップツール」をダブルクリックします。

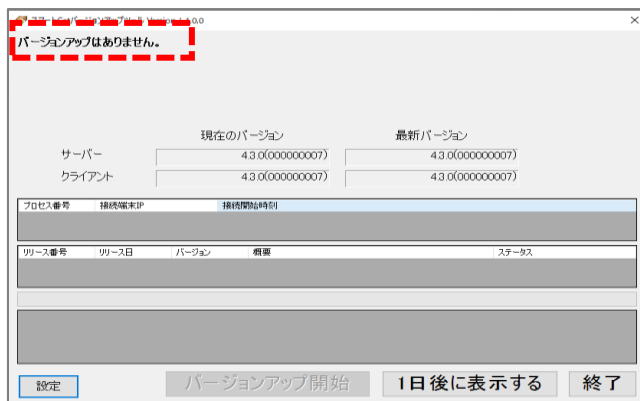


2) バージョンアップツールの画面が表示されます。

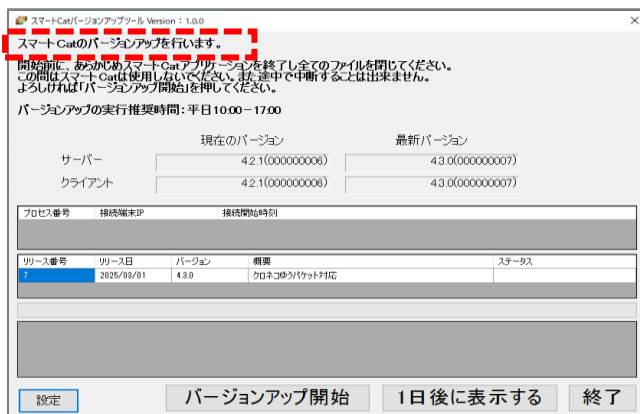
スマート Cat のバージョンが最新の場合は画像 1 の画面が表示されます。

画像 2 のような画面が表示された場合は、「[バージョンアップツール\(自動起動\)](#)」(p9)をご参照ください。

(画像 1) 現在のバージョンが最新の場合



(画像 2) 現在のバージョンが最新バージョンではない場合



以上